

提供日 2025/11/12
タイトル 令和7年度静岡県教育委員会表彰 表彰式開催
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 総務班
TEL 054-221-3155



令和7年度静岡県教育委員会表彰 表彰式を開催します。

1 教育委員会表彰の概要

静岡県教育委員会表彰は、教育、学術、技芸、その他文化の振興に貢献し、その功績が顕著な方、学芸素行等が優秀で他の模範とする生徒及び児童の皆さんを教育委員会が表彰するものです。

2 日時

令和7年11月19日（水）午後1時から午後1時40分まで

3 場所

県庁西館4階 第一会議室

4 受賞者

44件（個人28件、団体16組 受賞者一覧は別添のとおり）

【取材について】

インフルエンザ等の感染拡大を防止するため、発熱がある場合など、体調が優れない方は取材をお断りする場合があります。



R7ichiran.pdf

提供日 2025/11/12
タイトル 県議会特別委員会の開催
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-3483



県議会特別委員会を下記のとおり開催します。

SNS適正利用対策特別委員会

1. 日時 令和7年11月19日（水）午前10時30分から
2. 場所 第2委員会室（県庁本館4階）
3. 内容 (1) 調査事項に関する参考人からの意見聴取と質疑応答
午前 一般財団法人 日本サイバー犯罪対策センター 業務執行理事 櫻澤 健一氏
午後 静岡大学 教育学部准教授 塩田真吾氏
(2) 提言に向けた委員間討議

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を委員会開催日の前日午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2025/11/12
タイトル 【県内バス路線が無料に】12月13日、14日は小学生バス無料デー
担当 交通基盤部 都市局地域交通課
連絡先 地域交通班
TEL 054-221-3186



【県内バス路線が無料に】 12月13日、14日は小学生バス無料デー

県内全ての小学生が無料でバスに乗車できる**バス無料デーを2日間限定で実施**します。
この取組は、路線バスの利用者が減少する中、地域の移動手段であるバスの利活用を促進するため、小学生やその家族にバスに乗ってもらうことで「**乗って育む**」意識を啓発するものです。
JR東海では、無料デーに合わせ、東海道本線（熱海～豊橋）・御殿場線・身延線において**普通列車のこども料金が100円で1日乗り降り自由となるお得なきっぷを発売**します（詳細はJR東海のホームページを御参照ください）。
ぜひこの機会に、バスや電車などの公共交通機関でのお出かけをお楽しみください。
イベント情報の詳細は「2025静岡県バス無料デー」特設サイトを御覧ください。

▼「2025静岡県バス無料デー」特設サイト
<https://www.shizuoka-bus-kyokai.or.jp/freeday2025/>



特設サイトでは、県内各地で特典やサービスが受けられる「**わくわくイベント**」情報や、バスを利用したモデルコースなども紹介しています。

- 1 対象者
静岡県内の学校に通う小学生（約168,000人）
（国公立、私立小学校、特別支援学校小学部、外国人学校の全児童）
- 2 利用方法
運賃を支払う代わりにリーフレットをバス運転士に提示
※リーフレットは、11月中旬以降、学校を通じて各家庭に配布
- 3 対象路線
静岡県内の路線バス・コミュニティバス
- 4 対象外路線
高速道路を走行する路線、空港アクセス線など
- 5 タイアップイベントなど

わくわくイベント	バスでのお出かけを楽しくするイベントを県内各地で開催 （例）バスを利用の小学生を対象としたリーフレットの提示でノベルティグッズやクーポン券のプレゼント、入場料、施設利用料の割引など （イベント一覧は別添資料のとおり）
モデルコースの紹介	この時期ならではのイルミネーション、動物園・遊園地のモデルコース情報をバス停や時刻表情報と合わせて御紹介
温暖化対策アプリ『クルポ』脱炭素アクションでポイントが10倍に	12月13日（土）・14日（日）に対象路線のバスに乗ると、脱炭素アクションの『公共交通を利用する』として10ポイント獲得できます。 （1日1回限り・通常1Pが10倍にアップ！）
アンケートの回答で静岡ブルーレヴズのホームゲームに御招待	バスに乗って、アンケートに回答いただいた方の中から、抽選で50組100名様を静岡ブルーレヴズのホームゲームに御招待 応募期間：2025年12月13日（土）～2026年1月5日（月） 対象試合：2026年1月25日（日）vsトヨタヴェルブリッツ 会場：ヤマハスタジアム（14時キックオフ） アンケートは特設サイトの回答フォームから回答いただけます。
〈県内小学生限定〉JR東海静岡地区の普通列車が100円で1日乗り放題	バス無料デーに合わせて、普通列車のこども料金が100円で1日乗り降り自由となるお得なきっぷを発売（詳細はJR東海のホームページを御参照ください） JR東海ホームページ（ https://jr-central.co.jp ）

6 主催、協力

主催	ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会 事務局 静岡県交通基盤部地域交通課（054-221-3186） 静岡県バス協会（054-255-9281）
構成団体	国土交通省静岡運輸支局、県、市町、（一社）静岡県バス協会、しずてつジャストライン（株）、遠州鉄道（株）、（株）東海バス、伊豆箱根バス（株）、富士急静岡バス（株）、富士急シティバス（株）、富士急モビリティ（株）、富士急バス（株）、秋葉バスサービス（株）、山梨交通（株）、（株）大鉄アドバンス、日本平自動車（株）、（株）KMSバス
協力企業団体	静岡鉄道（株）、県地球温暖化防止活動推進センター
協賛企業団体	静鉄グループ、（一社）静岡県自動車会議所、（一社）日本自動車販売協会連合会静岡県支部

後援	特別協賛：静岡ブルーレヴズ(株) 静岡県教育委員会、(公社)静岡県私学協会
----	--



(左：周知用チラシ、右：静岡県のバスの妖精「ハッピー」)

※JR東海静岡支社でも同日にプレスリリースを実施予定

清水港の旧4号上屋活用事業者との協定締結について



1 要旨

清水港日の出地区の旧4号上屋について、クルーズ船等の集客機能付き待合所の整備と運営を官民連携で行うため、民間事業者の公募を行ってきました。この度、活用事業者が決定したことから、事業に係る協定の締結式を行います。

2 協定締結式

- 日 時 令和7年11月21日(金) 午前10時～午前10時20分
- 場 所 県庁東館5階特別会議室
- 参 加 清水港模型聖地の会代表 高橋 明彦(たかはし あきひこ) ほか
静岡県副知事 塚本 秀綱(つかもと ひでつな) ほか
- 内 容 (1)活用事業者からの企画提案内容の説明
(2)記念撮影、挨拶など

3 旧4号上屋施設の概要



○クルーズ拠点整備のイメージ図



○旧4号上屋(物流施設として過去利用)

4 活用事業者の提案内容(詳細は協定式にて説明します)

- プラモデルを核とした文化の発信拠点として、模型の展示やイベント等を開催
- グリーンスローモビリティ等による周辺移動、AI機能を用いた通訳案内 等

5 取材について 直接会場にお越しください。

担当 : 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 : 山崎 弘山 TEL 054-221-2133

提供日 2025/11/12
タイトル 第7回静岡県境界問題連絡協議会の開催
担当 交通基盤部 建設経済局公共用地課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3047



今年度の静岡県境界問題連絡協議会では、会員の知識向上と相互交流の機会を創出すべく当協議会初のグループディスカッションを行います。参加者同士が積極的に意見交換することで、各自の経験や知識を共有し、より実践的な学びを得ることを目指します。

- 1 日時 令和7年11月19日（水） 受付 午後1時00分～
開会 午後1時30分～午後5時
- 2 場所 静岡県総合研修所 もくせい会館「静岡県職員会館」
(静岡市葵区鷹匠3-6-1)
富士ホール Tel 054-245-1595
- 3 内容
(1) 会員からの質問・要望連絡票に対する回答
(2) グループディスカッション
- 4 協議会の概要
(1) 会の目的
静岡県内で土地の境界に関する業務に携わっている機関や関係団体が、境界に関する諸問題について情報交換し、境界に関する認識を共有することで、複雑化する境界の明確化と境界紛争の予防に努める
(2) 構成員
静岡地方法務局、東海財務局静岡財務事務所、静岡県、県内全市町、静岡県弁護士会、静岡県土地家屋調査士会
(3) 活動内容
ア 境界に係る調査・確認及び登記事務に関する協議
イ 所有者不明土地等の境界をめぐる社会的問題に関する協議
ウ 関係機関等相互の情報交換
エ 研修会、講演会等の開催
(4) 設立年月
令和元年5月
- 5 取材等に関する問合せ先
取材や協議会に関するお問い合わせは、以下の担当まで御連絡ください。

静岡県境界問題連絡協議会事務局
静岡県土地家屋調査士会（静岡県静岡市駿河区曲金6丁目16-10）
担当 業務部 望月副会長、山崎業務部長
電話番号 054-282-0600

提供日 2025/11/12
タイトル 私は未来をモノにする！工科短期大学校
第2回選抜試験（令和8年度入学生）の実施
担当 経済産業部 工科短期大学校教務課
連絡先 静岡キャンパス
TEL 054-345-2033



私は未来をモノにする！

工科短期大学校第2回選抜試験（令和8年度入学生）の実施

地域産業や社会発展に貢献する技術者育成を目指す本校の令和8年度入学生「第2回選抜試験(学校長推薦選抜1、事業主推薦選抜、一般選抜)」を実施します。詳細は本校ホームページ(<https://scot.ac.jp/>)をご覧ください。

1 日程

回	選抜区分	出願受付期間	試験日	合格発表
第2回	学校長推薦選抜1 事業主推薦選抜 一般選抜	令和7年 11月19日(水)～12月3日(水)	令和7年 12月13日(土)	令和7年 12月22日(月)

2 募集学科及び募集人員等

キャンパス名	学科	定員	募集人員		
			推薦選抜		一般選抜
			学校長推薦選抜1	事業主推薦選抜	
静岡キャンパス	機械・制御技術科	30名	18名程度		
	電気技術科	20名	11名程度		
	建築設備科	20名	9名程度		
沼津キャンパス	機械・生産技術科	20名	11名程度		
	電子情報技術科	20名	9名程度		
	情報技術科	20名	5名程度		

3 試験科目 数学I・面接 ※推薦選抜は面接のみ実施

4 試験会場 静岡県立工科短期大学校 静岡キャンパス(静岡市清水区楠160)

5 授業料等

受験料	入学金	授業料
18,000円	県内84,600円／県外219,900円	年額234,600円

6 問合せ先 静岡キャンパス学務課(054-345-2032)

<参考(次回予定)>

回	選抜区分	出願受付期間	試験日	合格発表
第3回	一般選抜	令和8年 1月14日(水)～1月28日(水)	令和8年 2月7日(土)	令和8年 2月16日(月)

第2回選抜試験で募集人員に達した学科は、第3回の試験は実施しません。

「静岡県動物愛護センター」いよいよ開所
します



「静岡県動物愛護センター」いよいよ開所します

1 趣 旨

新たな動物愛護の拠点となる静岡県動物愛護センターを、令和7年11月22日(土)に富士市大淵に開所します。
開所式では、センター愛称「しっぽのバトン」の発案者である「清くるみ」さんの表彰式などを行います。

2 主な施設

施設名	施設写真	施設説明
ドッグラン 愛称*: コーチャードッグラン		飼い犬を思いっきり遊ばせることができます。
ふれあいエリア 愛称*: ビタワンふれあいエリア		譲渡猫を展示するエリアや新しい飼い主との相談を行うマッチングルーム、トリミングルームを完備
研修ルーム		動物愛護啓発に関する講習会や犬猫の譲渡会などを開催
動物飼育室		動物の福祉に配慮し、空調設備、脱臭装置を完備

3 動物愛護センターの情報

- (1) 所在地: 静岡県富士市大淵2158
- (2) 詳 細: 静岡県公式HP(衛生課)に公開しております。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/dobutsuaigo/1003130/1043808.html>
- (3) 開所式: 令和7年11月22日(土)午後1時30分～午後2時35分
(一般の方の御来場は、令和7年11月23日(日)午前9時からとなります。)

※ネーミングライツによる愛称
県有施設等に企業名、商品名等を冠した愛称を付与する権利(命名権)のこと

担当 : 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 : 動物愛護班 TEL 054-221-2347

提供日 2025/11/12
タイトル 令和7年度第1回静岡県国民健康保険運営協議会
の開催
担当 健康福祉部 健康局国民健康保険課
連絡先 事業運営班
TEL 054-221-2333



令和7年度第1回静岡県国民健康保険運営協議会を開催します

令和7年度第1回静岡県国民健康保険運営協議会を以下のとおり開催します。
国民健康保険の安定的な財政運営や、事務の共同化・効率化の取組などを定めた
「静岡県国民健康保険運営方針」の2024年度取組状況評価について審議していただ
きます。

- 日時
令和7年11月18日（火）午後1時30分から午後3時まで（1時間30分程度）
- 場所
静岡県庁別館20階 第一会議室B・C
（静岡市葵区追手町9-6）
- 内容
静岡県国民健康保険運営方針の2024年度取組状況評価
- 出席者
 - 委員（11人）
 - ア 被保険者代表（国保の加入者である県民）3人
 - イ 保険医又は保険薬剤師代表（医師、歯科医師、薬剤師）3人
 - ウ 公益代表（大学教員等の国保制度に専門知識のある者）3人
 - エ 被用者保険等保険者代表（企業の従業員等が加入する健康保険団体代表）2人
 - 県
健康福祉部健康局長 ほか
- 傍聴（報道関係者を除く。）
 - 定員
5人
 - 手続
 - ・傍聴を希望される方は、当日午後0時45分から午後1時15分までに受付で手続（氏名、住所、連絡先の記入）を行ってください。
 - ・傍聴は先着順としますので、定員になり次第受付を終了します。
 - ・発熱又は風邪のような症状のある方は来場をお控えください。

※ 報道関係者席は別に用意します。

提供日 2025/11/12
タイトル 身体障害者団体との懇談会を開催します
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 身体障害福祉班
TEL 054-221-2351



身体障害者団体との懇談会を開催します

障害のある人の社会参加の促進や地域での自立した生活を支援するためには、県と障害当事者団体が現状の課題を共有し、連携して各種施策に取り組むことが重要です。

今回、社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会をはじめとする県内身体障害当事者関係8団体が健康福祉部長を訪問し、福祉制度の充実や障害者に対する差別の解消、災害防災対策などについての要望書を提出し、意見交換を行います。

- 1 日時 令和7年11月17日（月） 午後1時30分から3時00分まで
- 2 場所 県庁 別館9階第2特別会議室
- 3 内容 要望書の提出
意見交換

4 参加者（予定）

	氏名	所属
1	山田 保夫	社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会副会長
2	枝村 和秋	社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会副会長
3	彦山 明史	社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会常務理事兼事務局長
4	伊藤 定善	一般社団法人静岡県視覚障害者協会会長
5	山本 直樹	公益社団法人静岡県聴覚障害者協会副会長
6	小倉 健太郎	公益社団法人静岡県聴覚障害者協会事務局長
7	青野 全宏	静岡県車椅子友の会会長
8	岡崎 勝弘	特定非営利活動法人日本喉摘者団体連合会静岡県静鈴会会長
9	増井 均	公益社団法人日本オストミー協会静岡県支部支部長
10	柿下 和夫	日本心臓ペースメーカー友の会静岡県支部支部長
11	馬淵 寿之	静岡県腎友会会長

提供日 2025/11/12
タイトル 医療的ケア児等当事者家族支援セミナー
第2弾 災害時でもおいしい食事楽しい食事を支援する
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 知的障害福祉班
TEL 054-221-2366



医療的ケア児等当事者家族支援セミナーを開催します。 『第2弾 災害時でも おいしい食事・楽しい食事を支援する』 【参加者募集・取材依頼】

1 概要

昨年度は「食事」をテーマにしましたが、今年度は「災害時の食事」についてのセミナーとなります。障害があっても、災害時であっても、事前に備えることで家族みんなで笑顔で食事ができます！
おいしく楽しい災害時の食事のヒントを、皆さんと一緒に考えてみませんか？

2 日時

令和8年1月10日（土）13:00～15:30

3 場所

静岡県立掛川特別支援学校（掛川市杉谷南1丁目1-2）

4 対象

医療的ケア児者・重症心身障害児者の家族
医療・教育・保育・福祉に関わる方

5 内容

- (1) 講演「医ケア児・障がい児の災害時食」
災害時の食事を考えることをきっかけに、普段の食生活をみつめなおしてみよう
講師/浅野一恵医師
(社会福祉法人小羊学園つばさ静岡)
 - (2) 講演「いざという時の栄養管理を考えよう -医ケア児の災害対策-」
講師/鈴木恭子管理栄養士（公益社団法人静岡県栄養士会）
 - (3) 保護者交流会
- ### 6 申込み方法
- 申込みフォームよりお申込みください。（詳細はチラシをご覧ください。）
- ### 7 定員
- 100名（オンデマンド配信に定員はございません。）
- ### 8 問合せ先
- 静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課知的障害福祉班
電話番号 054-221-2366
※セミナー当日 株式会社東海道シグマ セミナー担当 北堀 080-5890-7485
※取材を御希望される場合は、障害福祉課宛にお問い合わせください。

提供日 2025/11/12
タイトル 「第17回児童虐待防止静岡の集い」
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 こども家庭班
TEL 054-221-3760



「第17回児童虐待防止静岡の集い」について ～ベルテックス静岡と共同で広報啓発活動を実施します！～

1 主旨

11月のこども家庭庁「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」(平成16年度から令和4年度まで、厚生労働省「児童虐待防止推進月間」として実施)の期間に県内の児童福祉関係団体が、「児童虐待防止静岡の集い実行委員会」を組織し、児童虐待防止について県民に広く理解と関心を得るため、今年度はプロバスケットボールチームの「ベルテックス静岡」と共同で広報啓発活動を実施します。当日は、試合開始前のブース出展及び試合中の活動を通して、児童虐待防止を広報啓発します。

2 実施内容

- 日時 令和7年11月16日(日) 午後1時00分～午後6時00分
- 参加者数 約2,400人(試合観戦予定者数)
- 会場 静岡市中央体育館(静岡市葵区駿府町2-80)
- 概要

時間	内容	場所
試合開始前 午後1時00分～ 午後4時00分	・イベントブースを広場に設営し、児童虐待防止への願いを書いた短冊を付けたツリーを設置 ・試合会場(静岡市中央体育館)入口で入場者へ啓発品(クリアファイル・缶バッジ)を配布 ・ゆるキャラとのふれあいイベント (県からはふじっぴーとちやっぴーが参加)	静岡市中央 体育館前広場
試合中 午後4時05分～ 午後6時00分	(ベルテックス静岡主導) ・会場MCによる児童虐待防止の周知啓発アナウンス ・ビジョンへ映像投影 ・隣の観客と協力しながらのミニゲーム ・虐待防止のたすきをつけたフラッグを先頭に観客がウェーブ ※ ※試合状況によりベルテックス静岡が実施有無を判断	静岡市中央 体育館内
試合後	・観客の退場時にベルテックス静岡のスタッフ等と並んでハイタッチで見送り	静岡市中央 体育館出口

3 主催 第17回児童虐待防止静岡の集い実行委員会

静岡県児童養護施設協議会(主催者代表)、静岡県、静岡市、浜松市
静岡県社会福祉協議会、静岡県乳児院協議会
静岡県母子生活支援施設協議会、静岡県児童家庭支援センター協議会
静岡県里親連合会、静岡市里親会、浜松市里親会
静岡市里親家庭支援センター、静岡県保育連合会
静岡県民生委員児童委員協議会、静岡市民生委員児童委員協議会
浜松市民生委員児童委員協議会、静岡県知的障害者福祉協会

4 連絡先

静岡県健康福祉部こども若者局こども家庭課(054-221-3760)
児童虐待防止静岡の集い実行委員会事務局
児童養護施設聖心養護園(0559-86-1736)

5 参考

○「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」の趣旨
社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることを目的に平成16年度から令和4年度まで厚生労働省が児童虐待防止法の施行月である11月を「児童虐待防止推進月間」として実施していた取り組みについて、こども家庭庁では「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」として引継ぎ、集中的な広報・啓発活動を実施しています。

○今年度の「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語
「知らせよう あなたが あの子の声になる」

提供日 2025/11/12
タイトル 警察と児童相談所等による
児童虐待対応（臨検・捜索等）の合同研修を行います
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 こども家庭班
TEL 054-221-2922



警察と児童相談所等による 児童虐待対応（臨検・捜索等）の合同研修を行います

1 要旨

児童相談所は、児童虐待のおそれがあるにも関わらず、保護者によって子どもとの面会が拒否される場合において、住居等へ立入り、子どもの安否確認や保護を行うことができます。

その実施にあたっては、警察と児童相談所等との連携が不可欠であり、各機関における児童虐待対応の対処能力を向上させるため、多機関による実践的な合同研修を開催します。

2 内容

(1)日 時 令和7年11月21日(金) 午前10時30分から午後3時00分まで

(2)場 所 静岡県警察学校(藤枝市下之郷1685-1) 体育館及び模擬家屋

(3)参加予定者 約100名

警察官(県内20署)、児童相談所職員(静岡県5児童相談所、静岡市及び浜松市児童相談所を含めた計7所)、市町担当課職員、静岡地方検察庁職員、県警察本部人身安全少年課職員、健康福祉部こども家庭課職員

(4)主な内容

○不審者等対応訓練

警察学校内の体育館を使用し、児童相談所等へ不審者が来庁した場面を想定した演習を行います。

○臨検・捜索演習

警察学校内の模擬家屋を使用し、「臨検・捜索」の実践的な演習を行います。

演習では、児童相談所職員等が児童虐待が行われているおそれがある家庭を訪問し、抵抗する保護者(想定)へ対応するとともに、家庭内の児童の安全確認や保護対応を行います。

*臨検・捜索

児童虐待防止法にもとづく出頭要求を受けた保護者又は立入調査を受けた保護者が、正当な理由なく、児童の福祉に関する事務に従事する職員の立入り又は調査を拒み、又は忌避した場合、家庭裁判所の許可により実施するもの。

児童相談所職員等が警察官の援助を受けながら住居等に立入り、子どもの安否確認や保護を行うもので、施錠された鍵を外すなど実力行使を伴うことも想定されています。

3 取材時の留意事項

・取材については、不審者等対応訓練及び臨検・捜索演習時の午前11時30分から午後1時30分までとさせていただきます。

・注意事項がありますので、取材を予定される社については、前日までに県警察本部 人身安全少年課次席あて(054-271-0110)に御連絡ください。

提供日 2025/11/12
タイトル 【取材依頼】MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社による義援金の贈呈
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年台風第15号災害静岡県義援金の贈呈のため、MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社が塚本副知事を訪問します。

(要旨)

令和7年台風第15号により、県内に大きな被害があったことを受け、MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社が、「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の目録を贈呈するため、塚本副知事を訪問します。

1 義援金寄附団体

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

2 寄附する義援金の名称・金額

「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」500万円※

※現在集計中 実際の金額は500万円以上になる。

3 義援金の贈呈

(1) 日時 令和7年11月13日(木) 09時00分から09時15分まで

(2) 場所 県庁東館5階 塚本副知事室

(3) 出席者 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

静岡支店長

牛島 大介(うしじま だいすけ)様

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

静岡支店長

大熊 健志(おおくま けんじ)様

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

静岡営業部長

竹添 卓臣(たけぞえ つなおみ)様

静岡県 副知事

塚本 秀綱

健康福祉部理事

勝岡 聖子

福祉長寿局長

米山 紀子

(4) 内容 義援金目録贈呈、写真撮影、懇談

提供日 2025/11/12
タイトル 韓国旅行者を対象とした県内ゴルフ場ファミ
トリップの開催
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
連絡先 観光振興班 山本
TEL 054-221-3637



韓国旅行者を対象とした県内ゴルフ場ファミトリップの開催

1 要旨

- 静岡県では、観光産業の基盤産業化に向けたインバウンドによる県内旅行消費額の増加を目的に、ゴルフツーリズムの誘客を進めています。
- 今回、国際的なゴルフ場予約プラットフォームを運営する韓国AGL Inc.及び県内ゴルフ場と連携し、同社プラットフォーム上でのツアー造成・販売を目的に、韓国旅行会社を県内に招請するファミトリップを行います。

2 ファミトリップの概要

- 招請者 ゴルフツーリズムを扱う韓国の旅行会社等
- 招請人数 9人
- 招請期間 令和7年11月13日(木)～16日(日)

日時	内容	備考
11月13日(木)	(入国)釜山→成田→静岡 又は 仁川→静岡 (会議)県内ゴルフ関係者との情報交換会 宿泊:松風閣ホテル(焼津)	
14日(金)	(プレー)富士クラシック (視察)富士宮GC 宿泊:OLEホテル(藤枝)	
15日(土)	(視察)藤枝ゴルフクラブ (プレー)浜岡コース 宿泊:浜岡ホテル(御前崎)	取材受付 8:00集合
16日(日)	(視察)静岡CC島田コース (出国)静岡→仁川	

3 取材

11月15日(土)藤枝ゴルフクラブにおいて、視察の様子(ティーショット試打等含む)についての取材を受付けます。
取材を希望される方は、前日14時まで下記担当者まで御連絡をお願いします。
<静岡県スポーツ・文化観光部観光振興課 山本 054-221-3637>

提供日 2025/11/12
タイトル パラリンピック金メダリストが県立東部特別支援学校を訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3375



パラリンピック金メダリストの杉村英孝選手が県立東部特別支援学校を訪問 講演会やボッチャ実技指導で生徒と交流します

1 概要

県では、静岡県ゆかりのパラリンピアンを静岡県パラスポーツ応援隊に任命し、学校や、民間企業・市町が実施するパラスポーツ関連のイベント等へ派遣することで、パラスポーツの普及啓発や障害への理解を深める取組みを行っています。

今回、パラリンピック金メダリストの杉村英孝選手(ボッチャ・伊東市出身)が、県立東部特別支援学校を訪問し、講演・実技指導を通じて生徒と交流します。

2 内容

項目	内容
日時	令和7年11月21日(金)13:30~14:30
場所	静岡県立東部特別支援学校(伊豆の国市寺家246-1)
講師	杉村 英孝 選手 ・伊東市出身 ・主な戦績 東京2020パラリンピック ボッチャ/個人:金メダル パリ2024パラリンピック ボッチャ/団体:銅メダル ※静岡県パラスポーツ応援隊として派遣
参加者	中等部及び高等部生徒 約30名
内容	・講演(自己紹介・生徒からの質問コーナー) 20分程度 ・ボッチャ実技指導・交流 35分程度 ・記念撮影 5分程度

3 取材について

取材いただける場合には、別紙:取材申込書を11月19日(水)17時までにメールまたはFAXにて、以下申請先まで送付願います。

取材申請先:(公財)静岡県障害者スポーツ協会 担当:中野
TEL :054-221-0062 FAX :054-651-2600
メール:s-spokyo@za.tnc.ne.jp

静岡県パラスポーツ応援隊に関する問合せは下記県担当まで御連絡ください。
担当:生涯・パラスポーツ班 牧野(054-221-3375)

提供日 2025/11/12
タイトル 週に1度はスポーツをしよう！ニュースポーツふれあいフェスタ in伊東の開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3375



週に1度はスポーツをしよう！

ニュースポーツふれあいフェスタ2025 in 伊東を開催

子どもから高齢者まで、誰もが気軽に楽しむことができる「ニュースポーツ」の体験イベントの開催についてお知らせします。

- 1 日時 令和7年11月22日(土) 9:00～12:00
- 2 会場 伊東市民体育センター(伊東市玖須美元和田716-115)
- 3 内容 ニュースポーツ体験コーナーの開催

時間	体験できる種目
9:00～12:00	バウンドテニス、ダーツ、ペットコン、スカットボール、スポレック、モルック、ソフトバレー、ボッチャ

※体験種目は都合により変更になる場合があります。

- 4 参加方法 当日、直接会場にお越しください。(申込不要、参加無料)
- 5 中止のお知らせについて 静岡県レクリエーション協会ホームページにてお知らせします。
<URL><https://shizuoka-rec.jimdofree.com>
- 6 主催 静岡県、静岡県レクリエーション協会

提供日 2025/11/12
タイトル デフリンピック自転車競技会場内でにぎわいイベント開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



＼ 見て・食べて・体験できる！ ／

自転車競技会場内でにぎわいイベントを開催します！

1 要旨

日本サイクルスポーツセンターで自転車競技が開催される東京2025デフリンピックについて、より多くの方に現地で観戦いただき、デフスポーツや聴覚障害、手話言語について理解を深めていただくため、地元グルメや手話・スポーツ体験などが出店するにぎわいイベントを開催します。

2 開催概要

- 名称：東京2025デフリンピック自転車競技静岡県にぎわいイベント
 - 開催日：令和7年11月22日（土）、24日（月・祝）10:00～15:30
 - 場所：日本サイクルスポーツセンター内（自転車競技会場ゴール付近）
 - 主催：静岡県
 - 内容
 - ・簡単な手話体験や、ボッチャ・モルック等のスポーツ体験などの体験ブース
 - ・就労支援事業で製作された福産品（焙煎珈琲、クッキー、雑貨等）の販売
 - ・伊豆市産原木しいたけをはじめ、キッチンカーなどの地元グルメ販売
 - ・体験ブースをまわるとクッキーやデフスポーツ×人気漫画コラボのステッカーをプレゼントするスタンプラリーも行います
- ※出店内容詳細は、添付チラシを参照ください。

3 にぎわいイベントの取材について

- ・デフリンピック競技会場内での実施となるため、東京2025デフリンピックのメディアIDを事前に取得しているメディアのみ取材可能となります。
- ・メディアIDを事前に取得しているメディアで、にぎわいイベントの様子を取材いただける場合は、別添の個別取材申込フォームを、デフリンピック準備運営本部メディア受付あてに提出してください。（提出先アドレス：media@deaf2025.jp）
※競技の様子のみを取材する場合は、別添フォームの提出は不要です。
- ・撮影の際には、一般来場者の写りこみに配慮願います。

（参考）自転車競技（ロード・マウンテンバイク）について

- 会場：日本サイクルスポーツセンター（伊豆市大野1826）
- 競技スケジュール

競技名	種目名	競技日時
ロード	スプリント	11月17日(月) 9:00～15:30
	ポイントレース	11月18日(火) 13:00～15:00
	個人タイムトライアル	11月20日(木) 9:00～14:30
	個人ロードレース	11月22日(土) 9:00～15:00
マウンテンバイク	XCC（クロスカンントリーショートトラック）	11月24日(月・祝) 13:00～14:45
	XCO（クロスカンントリーオリンピック）	11月25日(火) 9:00～13:15

（3）会場へのアクセス

- ・競技日は観戦者の入場料無料（専用入口あり）
- ・一般駐車場あり、修善寺駅⇄競技会場のバス運行あり

提供日 2025/11/12
タイトル 令和7年度第2回静岡県盛土等対策会議を開催します。
担当 暮らし・環境部 環境局盛土対策課
連絡先 盛土監視機動班
TEL 054-221-3302



令和7年度第2回静岡県盛土等対策会議を開催します。

盛土等に関する事案の解決を図るため、令和7年度第2回静岡県盛土等対策会議を下記のとおり開催します。

- 日時
令和7年11月17日(月) 午前9時30分から10時まで(予定)
- 会場
県庁別館9階特別第1会議室
- 議題
(1) 違法な盛土の発生事案に係る注意喚起について
(2) 安全性把握調査を踏まえた不適切盛土への対応について
(3) 静岡市葵区杉尾・日向における行政代執行の進捗状況について
- 出席者
平木副知事(座長)、総務部長、危機管理部長、
暮らし・環境部長、暮らし・環境部理事(水資源担当)、経済産業部長、
農林水産統括部長、交通基盤部部長代理、県警察本部生活安全部長
- 会議に関する補足事項
・会議は、全体を通して公開で行います。
・会議終了後に各担当部局にて取材をお受けします。

提供日 2025/11/12
タイトル 静岡県防災・原子力学会議 令和7年度第1回
原子力分科会の開催
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-2088



静岡県防災・原子力学会議 令和7年度第1回原子力分科会の開催

(要旨)

浜岡原子力発電所に係る安全対策の取組状況に関し、新規制基準適合性審査での審査内容について、科学的・専門的な立場から有識者に意見をいただき、その状況を県民に向け情報発信するため、静岡県防災・原子力学会議の原子力分科会を開催します。

(開催概要)

1 日時: 令和7年11月17日(月) 午後3時30分～5時15分

2 場所: グランディエールブuketーカイ24階 コスモス
(静岡市葵区紺屋町17-1)

3 出席予定者

<静岡県防災・原子力学会議 原子力分科会委員>

原子力分科会長	山本 一良	名古屋学芸大学教授、名古屋大学名誉教授
委員	明石 真言	東京医療保健大学教授
委員	興 直孝	静岡大学名誉教授、前静岡文化芸術大学理事
委員	小佐古 敏荘	東京大学名誉教授
委員	櫻井 淳	技術評論家、物理学者
委員	奈良林 直	東京科学大学ゼロカーボンエネルギー研究所特定教授 北海道大学名誉教授

<静岡県>

危機管理部部長代理、危機管理部参事兼原子力安全対策課長

<説明者>

中部電力株式会社

4 議題

炉心損傷防止に係る確率論的リスク評価および重大事故等対策

5 傍聴について

会議の傍聴は、WEB配信(youtube)を御覧いただくようお願いします。

- ・11月17日(月) 午後3時30分～ 配信開始予定
(<https://youtube.com/live/XeuKzOEWdAo>)



議事録を静岡県原子力安全対策課HPに掲載するまで配信予定

- ・静岡県原子力安全対策課HPに当日資料とWEB配信用URLを掲載します。

6 報道関係者による取材について

- ・会場内で取材が可能です。当日、開始時間までに会場へお越しください。

「令和7年台風第15号における災害対応の在り方に関する有識者検討会」の設置について



1 概要

令和7年台風第15号の対応について、今後の災害対応に向けた改善を図ることを目的に、危機管理部門に精通した有識者で構成される「令和7年台風第15号における災害対応の在り方に関する有識者検討会（以下「検討会」という。）」を本日設置しました。

2 有識者

分野	有識者
県危機管理行政に精通した者	岩田孝仁 静岡大学客員教授
リスクコミュニケーションに精通した者	小杉素子 静岡大学大学院工学領域准教授
自衛隊OBで且つ市町危機管理行政に精通した者	眞部和徳 元島田市危機管理部長兼危機管理監

3 検討会スケジュール（案）

項目	実施日	内容
第1回	令和7年11月25日(火)	令和7年台風第15号の対応状況の説明
第2回	令和7年12月中旬～下旬	第1回検討会を踏まえ、課題の抽出
第3回	令和8年1月上旬	第2回の検討会を踏まえ、改善策の提示
第4回	令和8年1月下旬	第3回の検討会を踏まえ、改善策の確定
公表	令和8年2月上旬	知事定例記者会見にて公表

4 検討結果の公表

令和8年2月上旬を目標にとりまとめ、公表するとともに、市町と共有し災害対応力の向上を図っていきます。

担当 : 危機管理部 危機政策課
連絡先 : 伊藤 TEL 054-221-2996

提供日 2025/11/12
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第3回）の結果
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施しました

1 要旨

本日(11月12日)、全国瞬時警報システム(Jアラート)の今年度3回目の全国一斉情報伝達試験を実施しました。試験では、県及び県内全35市町が試験情報を受信し、市町は防災行政無線等により住民へ情報伝達を実施しました。

2 実施日時

令和7年11月12日(水)午前11時00分

3 結果

以下のとおり受信確認及び住民への情報伝達を行った。

(1) 県及び市町における受信確認

県及び県内35市町は、内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報を**正常に受信**したことを確認した。

(2) 住民への情報伝達

県内35市町は、試験情報をJアラートと連動する防災行政無線の屋外スピーカー等で情報伝達した他、下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達を行った。

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	静岡市、熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、下田市、 湖西市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、小山町、吉田町
SNS(LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、 伊豆の国市、南伊豆町、西伊豆町、函南町、 清水町、吉田町
SNS(Facebook)	伊東市、伊豆市
SNS(X(旧Twitter))	伊東市、伊豆市、御前崎市
テレビ・プッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用 館内放送	沼津市、富士市、御前崎市 三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、磐田市、掛川市、下田市、御前崎市、 伊豆の国市、南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	河津町、函南町、吉田町

提供日 2025/11/12
タイトル 静岡県防災・原子力学会議 地震・火山対策分科会及び津波対策分科会合同分科会の開催
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 政策班
TEL 054-221-3731




【今年度初開催】静岡県防災・原子力学会議
地震・火山対策分科会及び津波対策分科会合同分科会を開催

(要 旨)

本県独自の新たな地震被害想定（第5次地震被害想定）の検討に対し、有識者から科学的・専門的な立場から助言・提言等をいただき、またその取組状況を県民に向け発信するため、静岡県防災・原子力学会議の地震・火山対策分科会及び津波対策分科会を合同で開催します。

(開催概要)

- 日時：令和7年11月17日（月） 午後1時15分～午後3時15分
- 会場：県庁本館4階 特別会議室
- 出席予定者：
 - 静岡県防災・原子力学会議
地震・火山対策分科会委員（6人）
津波対策分科会委員（7人）
 - 県
危機管理監、危機管理部長
- 議題：静岡県第5次地震被害想定の方針に関する事
- 傍聴について
傍聴を希望される場合は、WEB配信（Zoomウェビナー）を御覧いただくようお願いいたします。
 - ・11月17日（月）午後1時10分～ 配信予定
(<https://zoom.us/j/91436856557?pwd=5ZQPohONmCQGrrNtGCg09gb7IEP5rY.1>)
 - ・静岡県危機政策課HPに当日資料とWEB配信用URLを掲載します。
- 報道関係者による取材について
 - ・会場内で取材が可能です。当日、開始時間までに会場へお越しください。

提供日 2025/11/12
タイトル 職員の給与削減について
担当 総務部 人事課
連絡先 給与班
TEL 054-221-2964



以下のとおり、職員の給与を削減する。

<給与削減の内容>

1 特別職

知事	給料 $\Delta 10\%$
副知事、教育長	給料 $\Delta 7\%$
上記以外の常勤の特別職 (人事委員会の常勤の委員、 常勤の監査委員、がんセンター局長)	給料 $\Delta 5\%$

※期末手当は削減しない ※非常勤の特別職は削減しない

2 一般職

本庁課長級以上の職員 (管理職手当3種以上)	管理職手当 $\Delta 5\%$
------------------------	-----------------------

※給料、期末・勤勉手当、その他の諸手当は削減しない

3 実施期間

令和8年1月1日から令和9年3月31日まで

(以降は、財政状況を見ながら判断する)

提供日 2025/11/12
タイトル 【取材依頼】インド人材を対象とした就職面接会の開催（静岡会場）
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-2309



【取材依頼】インド人材を対象とした就職面接会の開催（静岡会場）

（要旨）

県では、人口減少や少子高齢化による人手不足の影響を受ける県内企業の人材採用を支援するため、海外高度人材（大学、大学院等を卒業、あるいは卒業見込みで、「技術・人文知識・国際業務」の在留資格を取得可能な者）と県内企業との就職面接会を行っています。

このたび、インド高度人材と県内企業との就職面接会（静岡会場）を開催しますので、是非御取材ください。

1 面接会概要

日時	2025年11月15日（土） 10時から16時まで
会場	静岡商工会議所 静岡事務所会館403、404会議室
方法	インド在住人材とはオンライン、国内在住人材とは対面で面接を実施
参加企業数	5社（予定）
事業詳細	事業の詳細は以下のURLから御確認をお願いいたします。 https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kokusaikoryu/kaigaikoryu/1045997/1049364/1076630.html

2 当日の取材について

- ・当日の取材を希望される方は、**11月14日（金）正午**までに下記担当まで御連絡をお願いします。
- ・当日は、**企業の営業上の秘密及び面接者のプライバシーへの御配慮**をお願いします。

3 問い合わせ先

企画部地域外交課地域外交戦略班 福原
電話:054-221-2309 Mail: kokusai@pref.shizuoka.lg.jp

<インドについて>

人口が約14億人と世界最多で、その約半数が30歳以下といわれており、IT分野を中心に優秀な人材を多数輩出しています。県も、令和6年12月、グジャラート州と友好協定を締結し、人材、経済分野を中心に交流を強化しています。

提供日 2025/11/13
タイトル 令和7年度「子供を育む地域活動団体表彰」受賞
団体決定
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 地域家庭班
TEL 054-221-3115



令和7年度「子供を育む地域活動団体表彰」受賞団体決定

1 趣旨

地域の諸団体と連携協働し、地域で子供を育む体制づくりを推進している団体に対して、その功績を称え、静岡県教育長表彰を行います。

2 受賞団体

市 町	表彰団体	活動内容	会場
三島市	三島市立向山小学校 地域学校協働本部	キャリア教育や絵本の読み聞かせ、環境整備など、こどもが安全・安心に過ごすことのできる環境づくりと学びの保障を行っている。	三島会場
三島市	さとのこ応援団 (三島市立中郷小学校 地域学校協働本部)	放課後及び長期休業中の学習支援や絵本の読み聞かせ、環境整備など、こどもたちの学びの充実に向けた取組を行っている。	
三島市	373サポーターズ (三島市立南小学校 地域学校協働本部)	PTAやおやじの会との連携を意識した活動を数多く行っている。特に、放課後学習支援やおやじの会のイベントは参加者が多い。	
静岡市	しろくまLaBO	主に小学生以下のこどもを対象に、大学生や高校生と一緒に“思い出に残る地域づくり”をテーマに月1回の居場所づくり活動を行っている。	掛川会場
浜松市	UBUBU	こどもの居場所づくりを行っている。高校生からシニア、そして外国人まで、世代や国を越えた支援者が集まる多世代多国籍交流の場にもなっている。	
浜松市	入っ子サポーター (浜松市立入野小学校 学校運営協議会)	夏休みの期間中の児童の居場所づくりや、読み語り、学習支援など、各種ボランティア活動の支援などを行っている。	
磐田市	NPO法人キャリア教育 研究所ドリームゲート	長期休みに小学生が安心して学び合える居場所づくりを行っている。中高生ボランティアも運営に参加しており、地域の活性化に寄与している。	

3 表彰式

【三島会場】

日時: 令和7年11月20日(木) 午後1時から2時まで
場所: 三島市民文化会館大会議室(三島市一番町20-5)

【掛川会場】

日時: 令和7年12月11日(木) 午後1時から2時まで
場所: 静岡県総合教育センター大研修室(掛川市富部456)

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/13
タイトル 令和7年度「公的教育機関と民間施設等の連携推進事業」第1回連携協議会の開催
担当 教育委員会 義務教育課
連絡先 指導班 教育主査 若林 拓也
TEL 054-221-3143



令和7年度「公的教育機関と民間施設等の連携推進事業」第1回連携協議会の開催

県教育委員会では、不登校児童生徒のための居場所づくりの一層の充実に向け、令和5年度に、フリースクール等民間施設や市町教育委員会とともに標記協議会を立ち上げました。今年度第1回連携協議会を、下記のとおり開催いたします。

なお、**第2部については個人情報に係る内容に触れるため非公開とさせていただきます。**

記

- 協議会の概要
不登校児童生徒のための居場所づくりや教育機会の確保に向け、各市町又は各地域ごとに公民連携による支援の成果と課題を整理し、それぞれの立場の取組について協議する。
- 日時
令和7年11月17日(月)13時30分から16時まで **(※5の第1部のみ公開)**
- 場所
静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階大会議室
(〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)
- 出席者
(1) 連携協議会名簿に登載しているフリースクール等民間施設等の代表者
(2) 各市町の校外教育支援センターの代表者
(3) 県及び各市町教育委員会の担当者
参考: 協議会構成員名簿
https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page/001/066/272/renkeimeibo070819.pdf
- 内容
<第1部> 13:30~14:05 **(※公開)**
・県教育委員会による事業説明
・民間施設等代表者による発表

<休憩> 14:05~14:15

<第2部> 14:15~15:55 **(※非公開)**
・講話・協議
- 参考URL: 連携推進事業の概要
<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/kyoiku/futokoshien/1063245/1066272.html>

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/13
タイトル 若者選挙パートナーが東海大学付属静岡翔洋高等学校で選挙出前授業を実施します！
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 小林、中澤
TEL 054-221-2050



若者選挙パートナーが東海大学付属静岡翔洋高等学校で選挙出前授業を実施します！

1 概要

静岡県選挙管理委員会では、若者選挙パートナー（注）と連携し、若者に主権者としての自覚と投票への関心を持ってもらうための啓発活動に日頃から取り組んでいます。

この度、若者が選挙への理解を深め投票への意識を高めることを目的に、若者選挙パートナーが東海大学付属静岡翔洋高等学校で「選挙出前授業」を実施します。

（注）若者選挙パートナーとは

静岡県選挙管理委員会と静岡県明るい選挙推進協議会では、平成28年度から、若者の投票参加に関心が高く行動意欲のある静岡県内の20歳前後の若者を「若者選挙パートナー」に任命しております。令和7年度は24人のパートナーが、企画・交流会「Voteカレッジ」や選挙時の街頭啓発などに参加するほか、選挙出前授業の企画やイベントの開催などといった選挙啓発事業に取り組んでいます。

2 内容

今回は東海大学付属静岡翔洋高等学校の土曜講座内で、若者選挙パートナーが選挙制度についてクイズを交えながら、高校1年生に向けて分かりやすく選挙出前授業を行います。

（1）日時

令和7年11月22日（土）※異なるクラスで同じ内容の授業をそれぞれ実施

1限目 午前8時55分～午前10時10分

2限目 午前10時25分～午前11時40分

（2）会場

東海大学付属静岡翔洋高等学校 教室（静岡市清水区折戸3丁目20-1）

（3）受講者

東海大学付属静岡翔洋高等学校1年生 各回約40人

（4）説明者

若者選挙パートナー（予定：7人）

（5）当日内容

・選挙制度に関する説明（若者選挙パートナー）

・グループディスカッション

「1 若者の投票率が低い原因は？」 「2 投票率をあげるためのアイデア」をテーマに生徒と若者選挙パートナーがグループに分かれて意見交換を行います。

3 問い合わせ先

<当日の取材について>

東海大学付属静岡翔洋高等学校 担当：松世教諭

電話：054-334-0726 メール：wfn1998@tokai.ac.jp

<若者選挙パートナーについて>

静岡県選挙管理委員会 担当：小林、中澤

電話：054-221-2050 メール：senkan@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/11/13
タイトル 静岡がんセンターへの寄贈品の贈呈式について～
生命保険協会静岡県協会から車椅子等が寄贈され
ます～
担当 がんセンター局 県立静岡がんセンター
連絡先 マネジメントセンター 医療広報担当
TEL 055-989-5222



静岡がんセンターへの寄贈品の贈呈式について
～生命保険協会静岡県協会から車椅子等が寄贈されます～

地域に根ざした社会貢献活動の一環として生命保険協会静岡県協会が取り組む「愛の募金」活動により、電動リモートコントロールベッド1台及び付属品、クッション、シートが静岡がんセンターに寄贈されます。

この寄贈に際し、下記のとおり寄贈品の贈呈式を執り行います。

なお、同協会からは、2002年のセンター開院以来23年にわたり、毎年車椅子などの寄贈をいただいております。

- 日時 2025年11月20日（木） 14時00分から
- 場所 静岡県立静岡がんセンター研究所 1階 ホワイエ
- 寄贈品 電動リモートコントロールベッド 1台
ベッドサイドレール 2組
すべらんクッション 5個 すべらんシート 6枚
- 出席予定者
(1) 一般社団法人 生命保険協会静岡県協会
沼津地区会長 江口 淳一 様（日本生命沼津支社長）
事務局長 徳山 秀秋 様
(2) 静岡県立静岡がんセンター
病院長 小野 裕之
副院長 水主 いづみ
- 生命保険協会静岡県協会加盟団体について（沼津地区会員：6社）
第一生命沼津支社、明治安田生命沼津支社、住友生命沼津支社、
日本生命沼津支社、アフラック生命沼津支社、かんぼ生命三島支店（順不同）

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
静岡県立静岡がんセンター マネジメントセンター 医療広報担当
TEL 055(989)5222

提供日 2025/11/13
タイトル 第3回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会
担当 交通基盤部 都市局公園緑地課
連絡先 公園緑地班
TEL 054-221-3626



第3回遠州灘海浜公園（篠原地区）利活用推進協議会を以下のとおり開催する。

- 1 日時：令和7年11月19日（水） 午後3時から午後4時30分まで（予定）
- 2 会場：静岡県庁別館9階特別第一会議室
- 3 協議会構成員
別紙のとおり
- 4 次第
 - 1 開会
 - 2 挨拶
 - 3 議事
 - （1）利活用推進協議会の進め方
 - （2）民間事業者の提案内容
 - （3）公園及び公園周辺の計画の進捗状況
 - （4）提案を計画案へ反映する方針
 - （5）計画案の評価項目の設定
 - 4 閉会
- 5 協議会開催時における取材の注意事項
 - （1）今回は、民間事業者の独自のノウハウやアイデアが含まれた提案と、その提案を踏まえた内容を取り扱うことから、利益保護のため、議事を非公開とします。
 - （2）**報道等の撮影は、挨拶までとします。**報道機関の皆様は、午後3時までに会場にお越しください。
 - （3）会議終了後、事務局（静岡県公園緑地課、浜松市企画課）が、取材に対応します。

提供日 2025/11/13
タイトル 県道静岡焼津線「浜当日トンネル」対策検討会
(第5回)の開催
担当 交通基盤部 道路局道路保全課
連絡先 防災安全班
TEL 054-221-3024



県道静岡焼津線「浜当日トンネル」対策検討会（第5回）の開催

令和6年7月2日に焼津市大崩海岸で発生した斜面崩落に関連し、県道静岡焼津線「浜当日トンネル」対策検討会（第5回）を開催します。

- 開催日時
令和7年11月17日（月） 午後2時00分～午後3時30分
- 会場
静岡県庁 本館4階401会議室（静岡市葵区追手町9番6号）
- 議事内容
(1) 地すべり範囲について
(2) トンネルの変状発生メカニズムについて
(3) 交通開放に向けた対策について
- 検討会構成員
■有識者
<トンネル専門家>
 - ・真下 英人 施工技術総合研究所 所長
 - ・安井 成豊 施工技術総合研究所 技術参事<地すべり専門家>
 - ・今泉 文寿 静岡大学 学術院農学領域 教授
■道路管理者
 - ・静岡県交通基盤部道路局長
 - ・静岡県島田土木事務所長■オブザーバー
 - ・焼津市建設部
 - ・静岡市建設局
(事務局) 静岡県交通基盤部道路局道路保全課、静岡県島田土木事務所
- 取材について
 - ・本会議は公開で行います。取材を希望される方は、開催時刻の5分前までに会場の受付までお越しください。
 - ・映像を撮影する場合は、指定したエリア内をお願いいたします。
 - ・議事概要は、後日ホームページに公開します。
URL : <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/doro/1064693.html>

提供日 2025/11/13

タイトル 【当日取材希望】子どもたちに「食」と「農」の大切さを伝えるために「食農体験学習指導者育成講座」を開催します！

担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 静岡県経済産業部農業局食と農の振興課
TEL 054-221-2626



子どもたちに「食」と「農」の大切さを伝えるために
「食農体験学習指導者育成講座」を開催します！

静岡県では、食育を推進するため、食育の専門知識を持つ人材の育成及び資質向上に取り組んでいます。今回、教育現場において食農体験学習を企画・運営できる「食農体験学習指導者」を育成するため、教員や保育士、栄養士等を対象に「食農体験学習指導者育成講座」を開催します。有機農業の農場見学や郷土料理づくり、食育の授業づくりのワークショップなど、実践的な学びがぎゅっと詰まったプログラムとなっています。

1 開催日時

令和7年12月14日（日）10時00分～15時30分

2 対象

静岡県内の教員、保育士、栄養士、食育実践者など、約40人出席予定

3 開催場所

J A掛川市さすがり市2階会議室及びあぐりきっちん（掛川市弥生町234）、掛川市内ほ場（掛川市淡陽）

4 プログラム

時間（目安）	内容	場所
10:00～10:15	開会	さすがり市 あぐりきっちん
10:30～11:35	有機野菜に子供たちの未来がある（有機JAS認証農場の見学等） 講師：（株）しあわせ野菜畑 代表取締役 大角 昌巳 氏	掛川市淡陽農場
11:55～12:45	おかんに教わる郷土料理づくり（静岡の行事食の調理） 講師：NPO法人とうもろの会 名倉 光子 氏	さすがり市 あぐりきっちん
12:45～13:15	情報交換	
13:25～15:25	食を教材にする授業づくり（講義及びワークショップ） 講師：武庫川女子大学教育学部教育学科 教授 藤本 勇二 氏	さすがり市 2階会議室
15:25～15:30	閉会	

5 その他

農場での取材を希望される場合は、駐車場等を御案内しますので12月12日（金）17時までに下記問い合わせ先まで御連絡下さい。

【お問合せ先】

主催：静岡県経済産業部農業局食と農の振興課 054-221-2626
運営：農文協プロダクション（業務委託先）070-4021-1391



shokunoutaikenkouzatirashi.pdf

提供日 2025/11/13
タイトル 11月26日開催
労働者協同組合法・協同労働セミナー参加者募集中！
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班
TEL 054-221-2817



労働者協同組合法・協同労働セミナー 参加者募集中！

令和4年10月1日に「労働者協同組合法」が施行されてから3年が経過し、全国では170法人以上、静岡県内においては3法人が設立されています。

県では、労働者協同組合法に基づき、持続可能で活力ある地域社会の実現に資する取組を一層促進するため、「労働者協同組合」の内容やその取組事例を紹介するセミナーを開催します。

また、セミナー後には、個別相談も実施します。

どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

労働者協同組合…組合員が出資し、それぞれの意見を反映して組合の事業が行われ、
組合員自らが事業に従事すること（協同労働）を基本原理とする組織

1. 概要

日時	令和7年11月26日（水） 14:00~16:00
開催方法	オンライン（Zoom）
定員	40名
参加費	無料
主催	静岡県 経済産業部 就業支援局 産業人材課
後援	静岡市、藤枝市、磐田市

2. プログラム

- 労働者協同組合法について
○厚生労働省 雇用環境・均等局 勤労者生活課 労働者協同組合業務室
- 取組事例の紹介
○労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団東海事業本部
○労働者協同組合いわたツナガル居場所ネットワーク
- 個別相談（希望者のみ）

3. 詳細HP及び申込方法

- 詳細HP
URL: <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/rodoseisaku/1003248/1026416.html>
- 申込方法
Web 詳細はHPをご確認ください。

提供日 2025/11/13
タイトル 未来の料理人を育成！調理専門学校生が静岡の食の魅力を学ぶしずおか食材探究授業を開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



**～未来の料理人を育成！～
調理専門学校生が静岡の食の魅力を学ぶしずおか食材探究授業を開催**

1 概要

料理人を目指す調理専門学校生が、生産現場を訪問し、県産食材の特長や魅力に触れるとともに、先輩料理人から地域に根ざし育まれてきた食文化等を学ぶ、しずおか食材探究授業を開催します。

2 授業の特徴

- ・「頂（いただき）」認定食材の生産現場訪問と学校内での調理実習の2回（2日間）構成
- ・生産現場訪問では、講師の生産者から、普段はあまり見学できない現場で、食材の生産過程や特長等について学習
- ・調理実習では、「ふじのくに食の都づくり仕事人」を受賞した料理人が講師となり、県産食材を活かしたレシピの紹介とその調理を実習

3 授業の詳細

対象：浜松調理菓子専門学校（浜松市）学生

生産現場訪問	開催日	11月20日（木）午後2時～午後3時30分
	訪問先	八木田牡蠣商店（浜松市中央区舞阪町舞阪18-1）
調理実習	開催日	12月18日（木）午後1時～午後4時
	講師	内山 栄二氏（海幸楽膳釜つる）
	場所	浜松調理菓子専門学校（浜松市中央区広沢1-2-2）

4 問合せ先

静岡県経済産業部マーケティング課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
電話 054-221-3713、FAX 054-221-2698、E-mail: marke@pref.shizuoka.lg.jp
※取材を希望される場合は、実施日の前日の正午までに、マーケティング課宛に御連絡ください。



過去の授業の様子（生産現場訪問） 過去の授業の様子（調理実習）

提供日 2025/11/13
タイトル 静岡日販会による児童養護施設への図書寄贈
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 こども家庭班
TEL 054-221-3760



図書贈呈式を行います！

～静岡日販会から児童養護施設への図書の寄贈があります～

1 概要

県内の書店でつくる静岡日販会から、社会貢献活動の一環として、県内の児童養護施設で暮らす子どものための図書寄贈の申し出があったので、贈呈式を行います。

日販会による図書寄贈は、平成26年度から始まり、今回で12回目。

寄贈していただいた図書については、静岡県児童養護施設協議会を通じて、児童養護施設で暮らす子どもたちに届けられます。

2 寄贈内容

児童図書約80冊を県内の児童養護施設に寄贈
県内の児童養護施設の希望図書を県児童養護施設協議会を通じて配布

3 贈呈式

(1) 日時

令和7年11月17日(月) 午前10時00分～午前10時20分

(2) 場所

県庁西館3階 県健康福祉部 部長室

(3) 出席者

・静岡日販会	会 長	齊藤 行雄 (株)谷島屋代表取締役会長
・静岡日販会	副 会 長	後藤 久徳 (株)ゴトー代表取締役社長
・静岡日販会	幹 事	三橋 英一郎 (株)ミツハシ代表取締役社長
・県児童養護施設協議会	会 長	石川 順 春風寮施設長
・ほか県児童養護施設長	5名	
・県健康福祉部	こども若者政策部長	赤堀 健之

提供日 2025/11/13
タイトル 【取材依頼】いずみ会連合会による義援金の贈呈
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年台風第15号災害静岡県義援金の贈呈のため、いずみ会連合会が塚本副知事を訪問します。

(要旨)

令和7年台風第15号により、県内に大きな被害があったことを受け、いずみ会連合会が、「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の目録を贈呈するため、塚本副知事を訪問します。

1 義援金寄附団体
いずみ会連合会

2 寄附する義援金の名称・金額
「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」 199万9010円

3 義援金の贈呈

(1) 日時 令和7年11月14日(金) 14時30分から14時45分まで

(2) 場所 県庁東館5階 塚本副知事室

(3) 出席者
いずみ会連合会
株式会社小泉代表取締役社長 長坂 剛(ながさか ごう) 様
いずみ会連合会 静岡いずみ会会長、株式会社大和工機 代表取締役
伊藤 哲(いとう さとし) 様
株式会社小泉東海 代表取締役社長 西野 雅秋(にし の まさあき) 様
静岡県 副知事 塚本 秀綱
健康福祉部長 青山 秀徳
健康福祉部理事 勝岡 聖子

(4) 内容 義援金目録贈呈、写真撮影、懇談

提供日 2025/11/13
タイトル 『 INCLUSIVE GROOVE - パラアゲ↑↑ディスコ - 』
開催します！
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



『 INCLUSIVE GROOVE -パラアゲ↑↑ディスコ-』開催します！

1 要旨

- ・県が運営する静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」では、障害のある人の社会参加と、障害や障害のある人に対する県民理解促進を目的に、毎年、文化芸術関連の参加型イベントを開催しています。
- ・今回、みらーとでは障害のあるなしにかかわらず、様々な人たちが参加し楽しめるディスコイベントを開催します。障害のある方、そのご家族、支援する人たちが安心してディスコの雰囲気を経験できる機会です。
- ・写真家兼DJの杉山雅彦氏をお招きし、J-POPやアニメソングを中心に、ディスコ文化に馴染みのない方にもお楽しみいただける内容となります。

2 概要

(1) イベント名称

『 INCLUSIVE GROOVE(インクルーシブグルーヴ) - パラアゲ↑↑ディスコ - 』

(2) 開催日時

令和7年11月21日(金) 13:30 START - 15:30 CLOSE

(3) 場所

グランシップ6階 交流ホール(〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

(4) 内容

- ・入場無料
- ・1ドリンク付き(ノンアルコールカクテル)
- ・ボディペイントサービス

(5) 連絡先

静岡県障害者文化芸術活動支援センターみらーと
(受託: 認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ)
TEL: 054-251-3520

ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「ふあいんだー」 <https://findart.jp>



静岡県障害者
文化芸術活動
支援センター
みらーと

提供日 2025/11/13
タイトル ラグビーリーグワン「静岡ブルーレヴズ」による副知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



ラグビーリーグワン「静岡ブルーレヴズ」による副知事表敬訪問

本県唯一のプロラグビーチーム「静岡ブルーレヴズ」が12月14日から始まる「NTTジャパンラグビーリーグワン2025-26シーズン」の開幕にあたり、平木副知事を表敬訪問します。

1 概要

区分	内容
日時	令和7年11月19日(水)午前11時30分～11時50分(20分間)
場所	平木副知事室(県庁東館5階)
訪問者	【静岡ブルーレヴズ】 代表取締役社長 山谷 拓志(やまや たかし) 選手 日野 剛志(ひの たけし) 予定
次第	1 訪問者紹介 2 挨拶及びシーズン開幕報告 3 歓談 4 記念撮影

2 昨シーズンの結果(2024-2025シーズン)

区分	内容
最終順位	5位
リーグ戦	4位にてプレーオフ進出(14勝4敗 ※前年8位)
プレーオフ	準々決勝敗退(VSコベルコ神戸スティーラーズ)

3 令和7年度 静岡ブルーレヴズの主な取組

区分	内容
県連携等	・自治体職員向け応援ポロシャツ作成 ・TECH BEAT Shizuoka ブース出展 ・女子ラグビーワールドカップPV運営 ・スポーツ庁「スポーツコンプレックス推進事業」採択(令和6年度静岡県アクセラレータプログラム実施事業)
地域貢献普及活動	・静岡ブルーレヴズU18設立(高校生世代が対象のユースチーム) ・ラグビー教室(ラグビーディスカバリー supported by しずぎん)の実施 ・パートナーシップ協定締結(三島市) など

提供日 2025/11/13
タイトル 一般競争入札による知事公舎元施設の売払い
担当 財務部 行政経営課
連絡先 財産管理班
TEL 054-221-2123



一般競争入札による知事公舎元施設(三役公舎元施設)の売払いを実施します。

(スケジュール)

- 1 入札公告日
令和7年11月14日(金)
- 2 現地説明会予約期間
令和7年11月14日(金)から11月21日(金)
- 3 現地説明会
令和7年11月25日(火)から12月2日(火)の間で県が指定する日時 ※予約制
- 4 入札参加受付期間
令和7年11月14日(金)から12月4日(木)
- 5 入札書提出期限
令和7年12月15日(月)午後5時までに以下の提出先に必着

静岡県財務部行政経営課(静岡県庁本館1階)
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

- 6 入札日時・場所
令和7年12月16日(火)午後4時 静岡県庁本館1階 財産台帳電算室
※入札は郵送で行うため、入札会場に立ち入ることはできません。

7 物件詳細

入札 番号	入札対象財産(地番)	地目等	土地:地積(m ² :実測)	
			主たる建物:延床面積(m ²)	
117	知事公舎元施設(三役公舎元施設) 静岡市葵区安東二丁目105番、106番	土地 建物	1,431.89	330.49

行政上の制限等

建ぺい率 (%)	容積率 (%)	都市計画区域	用途地域
60%	200%	市街化区域	第二種中高層 住居専用地域

- 8 その他
 - ・ 予定価格や物件等の詳細は県公報・行政経営課ホームページにて公開します。
 - ・ 入札参加には事前申込みが必要です。
 - ・ 応募要領は行政経営課ホームページで公開するほか、行政経営課でも配付します。
- 9 入札手続きに関する問い合わせ先
財務部行政経営課 財産管理班(054-221-2123)

詳細は、静岡県ホームページで公開しております。「静岡県有地売却」で検索してください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/nyusatsukobai/kenyuchi/1002352/index.html>





提供日 2025/11/13
タイトル 知事の海外出張（ウェルビーイング先進事例視察）
担当 企画部 企画課、知事政策課
連絡先 松本、梅原
TEL 054-221-2145、3769



知事の海外出張（ウェルビーイング先進事例視察）

1 要旨

世界的に幸福度の高い国の先進的な取組を視察し、新たな知見を本県の政策に取り入れるため、知事がフィンランド・ヘルシンキ市などを訪問します。

2 概要

(1) 日程

令和7年11月16日（日）～24日（月・祝）

(2) 出張者

4名（知事、企画部長、企画課職員（2名））

※静岡県フェロー 南雲岳彦氏 同行

（（一社）スマートシティ・インスティテュート 代表理事）

(3) 主な視察先

視察先	特徴
Maria O1	北欧最大級のスタートアップ拠点
アールト大学	工学・経済・デザインが融合した革新的大学
社会保健省 労働・男女平等局	女性活躍が進むフィンランドの男女平等政策を推進する政府機関
ヘルシンキ中央図書館 (Oodi)	市民の交流・創造の拠点、 「世界一の図書館」と称される

3 行程

月日	内容
11/16（日）	渡航（午前：羽田発 → 午後：ヘルシンキ着）
11/17（月）～ 11/20（木）	先進事例視察（フィンランド）
11/21（金）	移動（午前：ヘルシンキ発 → 午前：ジュネーブ着）
11/22（土）	観光人材育成先進事例視察（スイス）
11/23（日）～ 11/24（月・祝）	帰国（午前：ジュネーブ発 → 午後：ヘルシンキ着、 午後：ヘルシンキ発 → 午後：羽田着）

提供日 2025/11/14
タイトル 開校10周年記念式典「10歳おめでとうの会」を開催します！
担当 教育委員会 掛川特別支援学校
連絡先 教頭 佐藤 貴志
TEL 0537-29-6791



掛川特別支援学校 開校10周年記念式典 「10歳おめでとうの会」を開催します！

静岡県立掛川特別支援学校は、このたび開校11年目を迎えました。これを記念し、年1回の学校行事「ふれあいフェスタ」とあわせて、開校10周年記念式典「10歳おめでとうの会」を下記のとおり開催いたします。

- 日時**
令和7年11月22日（土）午後1時15分から2時40分まで
- 会場**
静岡県立掛川特別支援学校 体育館（掛川市杉谷南1丁目1番2号）
- 内容**
生徒会生徒が司会を行います。
 - ・10周年記念スライド鑑賞
 - ・全校児童生徒による校歌斉唱
 - ・掛川西高校音楽部、吹奏楽部生徒による演奏
- 参加者**
 - ・掛川特別支援学校 児童生徒267名（一部リモート参加）
 - ・掛川西高校 生徒51名
 - ・来賓及び教職員
- その他**
 - ・生徒会生徒は一部撮影不可な生徒が在籍していますので、当日お伝えします。
 - ・全校生徒の撮影は背後からお願いします。
 - ・駐車場所は別紙資料を参照してください。
- 学校公式Instagram**
<https://www.instagram.com/kaketoku.official?igsh=MTNucGt1MjAxMGtiMg==>
- 問合せ先**
静岡県立掛川特別支援学校
担当：教頭 佐藤 貴志
電話：0537-29-6791
FAX：0537-23-3555
メール：kakegawa-sh@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/14
タイトル 住民監査請求の受理
担当 監査委員事務局 監査課
連絡先 監査班
TEL 054-221-2927



静岡県地価調査業務委託の委託料の支出に関する住民監査請求を令和7年10月24日に受け付け、11月11日に監査委員協議会を開催し、要件審査を行った結果、これを受理して、監査を実施することを決定した。

1 請求人

浜松市中央区雄踏町宇布見5211-1 星野 光央(ほしの みつお)

2 監査対象機関

静岡県交通基盤部都市局土地対策課

3 請求の要旨

だれが。(県の執行機関又は職員):

土地対策課

いつ、どのような財務会計行為を行ったのか。:

令和7年9月又は10月に行った下記の支出

静岡県地価調査の報酬 45,359,600円(支出先:公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会)

その行為は、どのような理由で違法又は不当なのか。:

公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会が提出した成果品(鑑定評価書)に記載された運用利回りが1.0%であり高すぎ、また、運用利回りを1.0%としたことについての説明が間違っており、契約不履行である。説明責任を負っている不動産鑑定士が、静岡県職員に間違った説明をしており、専門家としての義務を果たしていない。

不動産鑑定士が50人以上いる静岡県の団体は公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会しかないのでそこと契約していると説明しているが、静岡県不動産鑑定協同組合にも不動産鑑定士が50人以上いるので、契約先の選定理由が誤っている。

その行為により、どのような損害が県に生じているのか。:

支出した報酬額等の全額が損害。副次的に、約4500万円という金を投じて行っている静岡県地価調査の信頼の阻害。

どのような措置を請求するのか。:

静岡県が、公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会に、報酬額等の全額を返還請求すること。

静岡県は、公益社団法人静岡県不動産鑑定士協会の公益社団法人の認定を取り消すこと。

4 今後の予定

(1) 請求人の陳述及び監査対象機関の陳述を次のとおり行う。

区分	請求人の証拠の提出及び陳述	監査対象機関の陳述
日時	令和7年11月27日(木)	
	午後1時15分から (目安 1時間程度実施)	左記終了後、準備ができ次第開始 (目安 1時間程度実施)
場所	県庁東館14階 三委員会会議室	

(2) 地方自治法の規定に従い、令和7年12月23日(火)までに監査結果を出す。(住民監査請求を受け付けた日の翌日から起算して60日以内)

提供日 2025/11/14
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (11/7~11/13)
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第617報)
<野生イノシシの豚熱検査結果(11/7~11/13)結果判明分>

※46番の検体について、捕獲個票の修正報告がありました。詳しくは11月21日の提供資料をご覧ください。(11月21日)

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の49頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。

平成30年9月以降、19,079頭(死亡391頭、捕獲18,688頭)の検査を実施し、627頭の陽性(死亡171頭、捕獲456頭)を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長(cm)	体重(kg)	検査実施日	検査結果(遺伝子検査)
1	10月31日	島田市野田	捕獲	成獣	♀	120	80	11月7日	陰性
2	11月2日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♀	110	40	11月7日	陰性
3	11月3日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♀	90	65	11月7日	陰性
4	11月4日	南伊豆町伊浜	捕獲	成獣	♂	60	36	11月7日	陰性
5	11月4日	熱海市伊豆山	捕獲	成獣	♀	40	30	11月10日	陰性
6	11月5日	下田市加増野	捕獲	成獣	♂	100	45	11月7日	陰性
7	11月5日	御殿場市仁杉	捕獲	成獣	♂	110	50	11月7日	陰性
8	11月5日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	60	35	11月10日	陰性
9	11月5日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♀	60	21	11月10日	陰性
10	11月5日	河津町見高	捕獲	成獣	♀	60	21	11月10日	陰性
11	11月5日	河津町見高	捕獲	成獣	♂	100	39	11月10日	陰性
12	11月5日	伊豆の国市韭山韭山	捕獲	成獣	♀	80	15	11月11日	陰性
13	11月6日	静岡市清水区西里	捕獲	成獣	♀	120	50	11月10日	陰性
14	11月6日	富士宮市長貴	捕獲	成獣	♀	100	60	11月10日	陰性
15	11月6日	三島市佐野	捕獲	成獣	♀	90	60	11月10日	陰性
16	11月6日	浜松市浜名区引佐町川名	捕獲	成獣	♂	110	55	11月10日	陰性
17	11月6日	牧之原市東萩間	捕獲	成獣	♂	110	30	11月10日	陰性
18	11月6日	静岡市葵区北沼上	捕獲	不明	♀	65	35	11月10日	陰性
19	11月6日	富士市比奈	捕獲	成獣	♀	90	40	11月11日	陰性
20	11月6日	島田市大草	捕獲	成獣	♀	100	60	11月11日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	11月6日	函南町桑原	捕獲	成獣	♀	130	62	11月11日	陰性
22	11月7日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♂	110	60	11月11日	陰性
23	11月7日	菊川市友田	捕獲	成獣	♀	110	70	11月11日	陰性
24	11月7日	伊豆の国市奈古谷	捕獲	成獣	♂	90	30	11月11日	陰性
25	11月7日	森町円田	捕獲	成獣	♀	130	75	11月12日	陰性
26	11月7日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	70	40	11月12日	陰性
27	11月7日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♂	100	56	11月12日	陰性
28	11月8日	熱海市泉	捕獲	成獣	♂	150	100	11月11日	陰性
29	11月8日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	100	70	11月11日	陰性
30	11月8日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♂	110	58	11月11日	陰性
31	11月8日	三島市山中新田	捕獲	成獣	♂	110	45	11月11日	陰性
32	11月8日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♂	90	45	11月11日	陰性
33	11月8日	湖西市横山	捕獲	成獣	♀	90	22	11月11日	陰性
34	11月8日	御殿場市水士野	捕獲	成獣	♂	110	50	11月11日	陰性
35	11月8日	森町西俣	捕獲	成獣	♂	140	75	11月12日	陰性
36	11月9日	富士市比奈	捕獲	成獣	♂	80	40	11月11日	陰性
37	11月9日	伊豆の国市浮橋	捕獲	不明	♂	90	25	11月11日	陰性
38	11月9日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	90	40	11月11日	陰性
39	11月9日	沼津市青野	捕獲	成獣	♂	100	40	11月11日	陰性
40	11月9日	沼津市西浦足保	捕獲	成獣	♀	95	55	11月12日	陰性
41	11月9日	浜松市浜名区都田町	捕獲	成獣	♂	110	60	11月13日	陰性
42	11月10日	藤枝市時ヶ谷	捕獲	成獣	♀	100	25	11月12日	陰性
43	11月10日	裾野市須山	捕獲	成獣	♀	60	10	11月13日	陰性
44	11月10日	富士宮市山宮	捕獲	成獣	♂	60	30	11月13日	陰性
45	11月10日	東伊豆町奈良本	捕獲	幼獣	♀	45	23	11月13日	陰性
46	11月10日	静岡市葵区平山	捕獲	成獣	♂	90	17	11月13日	陰性
47	11月11日	小山町大御神	捕獲	成獣	♂	110	60	11月13日	陰性
48	11月11日	伊豆の国市奈古谷	捕獲	成獣	♀	90	25	11月13日	陰性
49	11月11日	牧之原市静谷	捕獲	成獣	♂	120	60	11月13日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/11/14

タイトル 農福連携により生産された新鮮な野菜や果物など
をお届けするノウフクマルシェを開催します！
(取材依頼)

担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課

連絡先 就労・施設班

TEL 054-221-3619



～農福連携により生産された新鮮な野菜や果物などをお届けします！～

ノウフクマルシェを開催します！（取材依頼）

1 要旨

県では、障害のある人の工賃向上と農業の担い手不足解消を図るため、障害のある人の農業分野での職域拡大を支援しています。このたび、県内3か所で、障害福祉事業所で生産、加工された季節の野菜や果物、加工品等を販売する「ノウフクマルシェ」を開催します。

2 概要

名称	開催日	会場	出店内容
ノウフクマルシェ in 伊豆箱根ふれ あいフェスタ	11月23日(日) 9:30～15:00	伊豆箱根鉄道本社 (三島市大場300)	・県内の福祉事業所2事業所 が出店 ・焼き芋、ジャム、アクセサリ 等を販売
ノウフクマルシェ in 伊豆ゲートウェイ 函南	11月24日(月) 10:00～15:00	伊豆ゲートウェイ函 南イベント広場 (田方郡函南町塚本 887-1)	・県内の福祉事業所5事業所が 出店 ・野菜、お茶、コーヒー、ジャム、 焼菓子、雑貨等を販売
ノウフクマルシェ in 青葉シンボル ロード	11月29日(土) 10:00～15:00	青葉シンボルロー ドB-1地区 (静岡市葵区両替 町2丁目)	・県内の福祉事業所9事業所 が出店 ・野菜、果物、お茶、ジャム、焼 菓子、軽食、雑貨等を販売

※当日販売する商品は農作物の収穫状況等により異なる場合があります。

3 問合せ先

認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ（事業受託者）

電話：054-251-3515 メール：noufuku@all-shizuoka.or.jp



251124marchechirashi.pdf



251129marchechirashi.pdf

提供日 2025/11/14
タイトル こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365



こどもの居場所応援基金への寄附金目録贈呈式 (明治安田生命保険相互会社)

県は、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所づくりに取り組む団体等の運営を支援するため、個人や企業の皆様からの寄附金を募集しています。
このたび、明治安田生命保険相互会社から寄附の申出があり、寄附金目録贈呈式を行います。同社静岡支社長から、副知事に目録をお渡しいただいた後、副知事から感謝状をお渡しします。

1 寄附者

明治安田生命保険相互会社

2 寄附金額

1,547,597円

3 寄附金目録贈呈式

(1)日時

令和7年11月20日(木) 午前11時開始(所要時間:20分程度)

(2)場所

県庁東館5階 塚本副知事室

(3)出席者

〈明治安田生命保険相互会社〉

静岡支社 支社長 妹背 俊紀 様

静岡支社 市場統括部長 天野 雅史 様

静岡支社 すんぷ営業所 所長 樋山 哲治 様

静岡支社 すんぷ営業所 LC代表 泉山 蛸 様

〈静岡県〉

静岡県副知事 塚本 秀綱

(4)内容

寄附金目録贈呈式、写真撮影、歓談

◆寄附金の使いみち

いただいた寄附金は、県費と合わせて、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会を通じ、県内のこどもの居場所づくりに取り組む団体等に対して助成金として贈呈します。

◆こどもの居場所づくりを応援するための寄附を随時募集しています

・個人の方は、ふるさと納税を利用した寄附となります。

・法人の場合は、法人税の算出にて、寄附額の全額を損金に算入することができます。なお、本社が県外に所在し、寄附額が10万円以上の場合は、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の優遇措置が受けられます。

提供日 2025/11/14
タイトル 令和7年台風第15号災害静岡県義援金
第1回配分額の報告
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年台風第15号災害静岡県義援金
第1回配分額をお知らせします。

(要旨)

「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」について、静岡県災害義援金募集・配分委員会を開催し、被災市町への第1回配分額を決定した。
義援金は11月中旬までに被災市町に送金し、市町を通じて被災者へ配分される。

(概要)

- 名称 : 令和7年台風第15号災害静岡県義援金
- 受付期間 : 令和7年9月9日(火)～令和7年12月8日(月)
- 受付団体 : (福)静岡県共同募金会、日本赤十字社静岡県支部、静岡県
- 受入金額 : 70,099,065円 令和7年10月23日現在(受入件数:1,709件)
- 第1回配分 : 68,322,000円 を以下のとおり配分決定した。

対象市町	配分総額 (円)	被災区分	配分対象数 (人・世帯)	配分単価 (円)	配分総額 (円)
伊東市	461,000	死者	1	126,000	126,000
静岡市	775,000	重傷	13	63,000	819,000
焼津市	4,068,000	軽傷	74	3,000	222,000
藤枝市	1,019,000	全壊	72	126,000	9,072,000
島田市	139,000	大規模半壊	51	94,000	4,794,000
牧之原市	50,575,000	中規模半壊	80	79,000	6,320,000
吉田町	8,624,000	半壊	179	63,000	11,277,000
掛川市	751,000	準半壊	364	31,000	11,284,000
御前崎市	436,000	一部損壊	1,356	18,000	24,408,000
菊川市	1,474,000	計	2,190	—	68,322,000
合計	68,322,000				

(対象市町: 10市町)

○静岡県災害義援金募集・配分委員会構成団体

静岡県市長会町村会総合事務局、(福)静岡県社会福祉協議会、
(福)静岡県共同募金会、日本赤十字社静岡県支部、日本放送協会静岡放送局、
公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団、静岡県

○受付期間終了後、第2回配分を行う。

提供日 2025/11/14
タイトル 【参加者募集】12/13県民フォーラム「幸せな人生」～ひらかれた介護、音楽とともに～
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 地域包括ケア推進班 矢岸
TEL 054-207-8614



～医療・介護が必要な状態となっても、
「自宅で自分らしく暮らし続ける」ことを諦めない～

医療・介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で生活していく在宅療養の普及啓発を目的とした県民フォーラムを開催します。（参加者募集）

1 概要

第1部では、基調講演「地域で支える神経難病」として、神経難病（ALS（筋萎縮性側索硬化症））の在宅療養を支援された医師の太田宏平氏を講師に、ALSの病態や自宅で暮らし続ける上でのポイント等を実際の患者さんの事例を用いながら御紹介いただきます。

第2部では、シンポジウム「あなたとともに生きていく…」として、ALSという難病を抱えながらも医師をはじめとした医療・介護・福祉の関係者、支援者宅等での演奏会を定期的に行う地域のボランティア団体（水曜会）の助けも借りながら、御家族と御自宅・地域で自分らしく笑顔で暮らし続けた方の25年の歩みをシンポジウム形式で振り返ります。

参加費無料でどなたでも御参加できます。

添付のチラシにより、事務局である（一社）静岡県訪問看護ステーション協議会へお申し込み下さい。

2 県民フォーラムの内容

(1) 開催日時	令和7年12月13日（土）13時30分～16時30分
(2) 内容	【第1部】基調講演「地域で支える神経難病」 ○講師：東京理科大学名誉教授 太田宏平氏 （花メディカルクリニック（長泉町）脳神経内科医師） 【第2部】シンポジウム「あなたと共に生きていく・・・」 ○シンポジスト ・杉山朝子氏（当事者家族） ・太田宏平氏（主治医） ・上枝淑江氏（夢コープ沼津事業所） ・池ヶ谷きみよ氏（夢コープ沼津事業所） ・鈴木俊輔氏（訪問リハビリテーションすこやか） ・渡辺美保氏（水曜会） ・小風彩子氏（在宅リハビリ訪問看護ステーション春） ○コーディネーター ・野村万里江氏（共立蒲原総合病院訪問看護ステーション）
(3) 会場	プラサヴェルデ 301・302会議室（沼津市大手町1-1-4） ・JR沼津駅北口から徒歩3分 ・駐車場の台数には限りがありますのであらかじめ御了承ください
(4) 参加者	どなたでも（先着100名）
(5) 参加費	無料
(6) 申込方法	電話、FAXまたは、チラシ記載の2次元コードから
(7) 問合せ先	（一社）静岡県訪問看護ステーション協議会 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3丁目6番3号 静岡県医師会館4階 電話：054-297-3311 FAX：054-297-3312

提供日 2025/11/14
タイトル Ichitanグループによる平木副知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
連絡先 観光振興班
TEL 054-221-3684



タイの国民的人気者 Ichitan グループのタン社長が 平木副知事を表敬訪問

タイ王国において、絶大な人気を誇り、静岡県産茶葉を使用した緑茶ドリンクを販売するタイ国内シェアトップの飲料メーカーである Ichitan グループのタン社長が来静し、副知事を表敬訪問します。

タン氏は、県のインバウンド誘客事業の一環で来静し、静岡県内の観光地等を訪れ、タイ王国をはじめ、東南アジア地域に向けて静岡県の魅力を発信します。

1 日時 令和7年11月19日（水）15時00分から15時20分まで

2 場所 県庁東館5階 特別会議室

3 訪問者 タン・パーサコンナティ (Mr. Tan Passakornnatee)
・タイでトップシェアを誇るペットボトル
緑茶飲料メーカーである Ichitan グループの
創業者兼CEO
・Facebook のフォロワー1,278万人を有する、
タイの国民的人気者



4 次第

- (1) 双方代表者挨拶
- (2) 懇談
- (3) 記念撮影

5 来静日程

11月17日（月）	成田空港着→夕食（寿司）→熱川温泉
11月18日（火）	熱川温泉→伊豆わさビジターセンター→修善寺温泉→伊豆長岡温泉
11月19日（水）	伊豆パノラマパーク→副知事表敬訪問→沼津港→伊豆長岡温泉
11月20日（木）	羽田空港発

6 取材について

表敬訪問以外の箇所も取材可能です。ただし、表敬訪問以外の箇所の取材を御希望される場合は、観光振興課（054-221-3684）まで、事前に御連絡をお願いします。

なお、天候及び交通事情により、行程が変更になる可能性があります。

提供日 2025/11/14
タイトル 世界遺産PRイベントの開催（イオン清水店）
担当 スポーツ・文化観光部 富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3746



世界遺産PRイベントの開催(イオン清水店) ～クイズに参加してオリジナル世界遺産グッズをプレゼント～

県中部地域の方に向けて、本県の2つの世界遺産である「富士山」と「明治日本の産業革命遺産 韮山反射炉」について更に興味を持っていただけるよう、イオン清水店にてPRイベントを開催します！

【概要】

1 日時

令和7年11月15日(土)10時～16時

2 場所

イオン清水店(静岡市清水区上原1-6-16)
店内催事スペース(イオン銀行横)

3 内容

2つの世界遺産のクイズに答えて、オリジナル世界遺産グッズの抽選に参加出来ます。

○景品:明治日本の産業革命遺産ミステリー短編小説、トイレトペーパー等

○参加賞:富士山ボールペン、韮山反射炉缶バッジ

※会場には、静岡県イメージキャラクター「ふじっぴー」が登場します。

<景品例>



<イベントイメージ>



4 主催者

県富士山世界遺産課

5 その他

(1)当日の取材について

取材いただける場合は、11月14日(金)17時までに、静岡県富士山世界遺産課交流・継承班(054-221-3746、当日連絡先090-1564-4737)まで御連絡ください。

提供日 2025/11/14
タイトル これっしか処で「障害のある人の芸術作品展」を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



これっしか処で「障害のある人の芸術作品展」を開催します

1 要旨

- ・県が運営する静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」による展示会「風を創るひとたち展」を掛川駅南口構内「これっしか処ギャラリー」で開催します。
- ・西部地区在住の作家により制作された作品を展示しています。
- ・作者の個性と自由な感性が光る原画作品を、ぜひ間近でご覧ください。

2 概要

(1) イベント名称

「風を創るひとたち展inこれっしか処」

(2) 開催日時

令和7年11月18日(火)～令和7年12月1日(月)

(3) 場所

これっしか処ギャラリー

(〒436-0077 静岡県掛川市南1丁目1-1)

(4) 出展事業所/者

桑野カナ(浜松市)、松井久悦(菊川市)、社会福祉法人Mネット東遠

(5) 同時開催

ふじのくに福産品販売会

工房いもねこ(浜松市)のクッキー、雑貨を販売予定。

(6) 連絡先

静岡県障害者文化芸術活動支援センターみらーと 西部拠点

TEL・FAX:053-458-7600 MAIL:y-suzuki@all-shizuoka.or.jp

ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「ふぁいんダー」<https://findart.jp>



静岡県障害者
文化芸術活動
支援センター
みらーと

提供日 2025/11/14
タイトル 令和7年度 第2回 静岡県文化政策審議会の開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 政策調整班
TEL 054-221-2252



令和7年度 第2回 静岡県文化政策審議会の開催

令和7年度第2回静岡県文化政策審議会を開催し、第6期静岡県文化振興基本計画の策定について協議します。

- 1 日時 令和7年11月18日（火）午前10時00分から午前12時00分まで
2 場所 静岡県庁別館9階特別第一会議室
3 内容 第6期静岡県文化振興基本計画の策定について
4 委員

氏名	現職
岩本 宗涼	茶道家、株式会社Tea Room CEO
太下 義之	東京芸術大学 客員教授
鬼頭 宏	静岡県文化協会会長
木下 直之	静岡県立美術館館長
櫛野 展正	アーツカウンシルしずおか チーフプログラム・ディレクター
佐藤 良子	静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科准教授
澤田 澄子	公益社団法人企業メセナ協議会常務理事兼事務局長
鈴木 康広	現代美術家、武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科教授
遠山 敦子	静岡県富士山世界遺産センター前館長
永松 典子	株式会社静岡編集舎、株式会社FIEJA代表取締役
西田かほる	静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科教授
西村真里子	(株)HEART CATCH代表取締役
楡木 令子	現代美術家、こどものじかん主宰
古川はるな	フルーティスト、音楽博士
宮城 聰	公益財団法人静岡県舞台芸術センター芸術総監督
山田 正訓	静岡県高等学校文化連盟会長、静岡県立清水南高等学校校長
横山 俊夫	静岡文化芸術大学学長

以上17名（五十音順、敬称略）

(参考)

- 静岡県文化政策審議会の所掌事項
- ・文化振興基本計画に関する意見を述べる。
 - ・知事の諮問に応じ、文化の振興に関する基本的事項について調査審議する。
 - ・文化振興施策の目標の達成度、効果等について検証し、評価する。
 - ・上記のほか、文化の振興に関し必要な事項について調査審議し、知事に意見を述べる。
(静岡県文化振興基本条例（平成18年10月施行）第14条から抜粋)

提供日 2025/11/14
タイトル 職員が働きやすい職場づくりを推進します～県の
所属への通話録音装置の導入～
担当 総務部 人事課
連絡先 人事課監察班
TEL 054-221-3230



1 概要

職員の働きやすい職場づくりを推進し、県民サービスの向上を図るため、
知事部局等の電話機に通話録音装置を導入します。

《導入の目的》

- ・業務の公正かつ適正な執行の確保
- ・威圧的な言動等によるいわゆるカスタマーハラスメントへの対応

2 運用開始日

令和7年11月14日（金）以降、順次運用開始

3 導入所属

本庁及び出先機関（59課・室等 61台）

4 運用方法

- （1）県の所属へ電話をかけると、通話の録音を開始するアナウンス（自動音声）
が流れます。
- （2）アナウンス終了後に担当へつながり、録音が始まります。

※ ただし、人の生命、身体又は財産の保護のために緊急の必要等があるときは、
例外的に事前のアナウンスなしに録音を開始します。

<参考：導入の経緯>

- ・電話対応における職員の過度な負担の状況を把握するため、令和7年6月～
7月、全552課・室等（教委、県警を除く）にアンケート調査を実施。
- ・12%の64課・室等において、業務とは関係のない内容への対応等、過度な負担を
抱えていることが判明。
- ・困難事案を抱えている所属に対して、通話録音装置を設置することとしました。

提供日 2025/11/14
タイトル 【参加企業募集中】外国人材を雇用する企業との意見交換会
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-2309



【参加企業募集中】外国人材を雇用する企業との意見交換会

(要旨)

高度外国人材の採用に関心がある企業の理解促進を図るため、県の就職面接会で外国人材を採用した企業との意見交換会を開催します。

現在参加企業を募集中ですので、是非御参加ください。

(概要)

日時	2025年11月26日（水） 10時10分から15時00分まで
定員	先着20名
参加対象	静岡県内に事業所があり、高度外国人材の採用に関心がある企業（原則1名/社）
行程	10時10分 集合 （静岡商工会議所静岡事務所会館404号室：静岡市葵区黒金町20-8） 10時15分～11時15分 意見交換（1） 株式会社静鉄情報センター様 （移動・昼食） 13時10分～14時10分 意見交換（2） 株式会社薩川組様 （移動） 15時00分 解散（静岡駅） ※移動は県手配の専用車を使用
内容	訪問先企業の採用担当者、外国人材※との意見交換 ※インド、モンゴル、インドネシアの人材が参加予定
参加費	無料（昼食は各自ご負担） ※昼食場所：エスパルスドリームプラザ（予定）
申込URL	https://sunwells.com/news/6534/
申込期限	令和7年11月21日（金） ※添付チラシでは11月14日（金）となっておりますが、申込期限を延長しています。

(こんな企業におすすめ)

- ・外国人材についてもっと知りたい
- ・どうして県主催の就職面接会に参加したのか聞いてみたい
- ・外国人材に関心はあるけれど、何から始めればよいか分からない
- ・外国人材がどのようにチームの一員として活躍してくれるのか知りたい
- ・県内で働く外国人材や、その会社の人たちから直接話を聞いてみたい

(問い合わせ先)

企画部地域外交課地域外交戦略班 福原
電話:054-221-2309 Mail: kokusai@pref.shizuoka.lg.jp

<参考>

(高度外国人材)

- ・大学、大学院等を卒業、あるいは卒業見込みで、「技術・人文知識・国際業務」の在留資格を取得可能な者

(県主催高度人材就職面接会)

- ・事業の詳細につきましては県HPを御覧ください

<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kokusaikoryu/kaigaikoryu/1045997/1049364/1076630.html>

提供日 2025/11/14
タイトル 静岡県台湾事務所、台北国際酒展に初出展
酒蔵と連携し静岡の日本酒を台湾にPR
担当 企画部 地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



静岡県台湾事務所、台北国際酒展に初出展 酒蔵と連携し静岡の日本酒を台湾にPR

- ・静岡県台湾事務所は、県内の酒蔵と連携し、2025年11月14日(金)から開催される「台北国際酒展」に初出展し、静岡県産日本酒を台湾に向けてPRします。
- ・2025年11月14日(金)には静岡県日本酒商談会を開催し、台湾での静岡県産日本酒の販路開拓と拡大を図ります。

<概要>

(展示会出展)

- ・名称 台北国際酒展
- ・日時 2025年11月14日(金)～11月17日(月) 10:00～18:00
- ・場所 南港展覽館二館(台北市南港區經貿二路2號)
- ・出展者 静岡県台湾事務所、御殿場石川酒造株式会社、富士錦酒造株式会社、株式会社土井酒造場、花の舞酒造株式会社
- ・来場者 台湾および海外の商社・バイヤー・レストラン経営者および一般客など
(2024年開催時の来場者数:約20万人)

(商談会開催)

- ・名称 静岡県日本酒商談会
- ・日時 2025年11月14日(金) 14:00～15:30
- ・場所 南港展覽館二館601会議室(台北市南港區經貿二路2號)
- ・出展者 上記のとおり
- ・来場者 台湾の商社・バイヤー・レストラン経営者 24名

<出展等の経緯>

- ・台湾は日本食が浸透しており、日本酒のニーズが見込める市場です。
- ・2023年11月30日に「静岡」が16例目の日本酒の地理的表示(GI認証)として指定されたことで、海外向けPRの好機が訪れています。
- ・このことから、台湾における静岡県産日本酒の認知度向上と販路拡大を目的とし、展示会への出展と独自の商談会の開催を行います。

●本講座において、メディアの方からの取材を歓迎いたします。

- 展示会および商談会の画像提供の御希望も承ります。
御希望の場合は、会社名・お名前・連絡先を以下問合せ先までお知らせください。
・問合せ:静岡県台湾事務所 市川、山本
(メール:Shizuoka.tw@gmail.com 電話:+886-2-2508-1515)

●静岡県台湾事務所Facebook「発見。五感静岡」<https://www.facebook.com/shizuokaken>